

すみれ組

1月12日(木)～1月20日(金)

～かるた大会・スライム作り・木工コーナー～

- ★2学期の終わり頃から、かるたに興味を持ち始めた子どもたち。ルールを理解し、ひらがなを読める子が増えてきたため、かるた大会を開催し、勝負を楽しみました。
- ★洗濯のりと液体洗剤を混ぜるとスライムができることを遊びを通して知りました。他にも「ホウ砂」という粉を使ってできるスライムがある事を知り、さっそく挑戦しました。
- ★ちゅうりっぷ組で人気の木材を使った遊びに興味を持ち、「やってみたい」という意見が出たことから、すみれ組でも木材を使った新しい遊びを取り入れました。



「間違えてお水をキャップ3回分入れちゃった。」
「じゃあ、洗濯のりも3回分入れたらいいんじゃない？」

*必要な分量を知り、ちょうどよい固さのスライムを完成させるためにはどうしたらいいか、友達と考え試しながら集中して取り組んでいます。

<数字や図形、標識や文字などへの関心・感覚>



「木のつるつるしているところにボンドを付けてみようかな。」

「ぼくはざらざらしているところに付けてみるね。」

*木の形や場所によって触り心地が違うことに気づき、どこにボンドを塗ったら木材が上手くくっつくのかを試しながら制作をしています。

<思考力の芽生え>

「絶対に1位になるぞ。」

「次はチームを作って楽しみたいな。」

*ひらがなをすらすら読めるようになった子、一字ずつ拾い読みできるようになった子と様々ですが、文字への感心が高まり、更に友達との勝負を楽しみながら遊びを展開しようとしています。

<健康な心と体>

